

政治は政治家ではなく市民がつくる

2013年

民主主義を底上げー市民のための政治の使い方連続講座

政治をつくるのは誰でしょうか？
政治の主役は政治家ではなく市民で
す。小平・生活者ネットワークでは、
「生活をよりよくするための道具」と
して政治を捉え、市民の行動で政治
を変えていけるよう連続講座を企画
しました。

◆第1回 民主政治の現在——責任者
としての私たち

講師：杉田敦さん 9月1日

『みんなで決めよう「原発」国民投票』共
同代表でもある政治学者の杉田さんは、
これまで政治家の行動様式を変えるこ
とで政治を変えようとしてきたが、そう
ではなく有権者が自ら変わることで政
治が変わると言います。お任せにせず、
原発など政党政治で争点化しにくい問



第1回は、杉田敦さんのお話しと住民投票に関
わった市民がフロアゲストに来てくれました。

題については、国民投票という選択肢も
あることなど、震災後の日本の動きなど
とともに話しいただきました。

◆第2回 公職選挙法のおかしさを知
る——政治の情報を市民の手に

講師：坪郷貴さん 9月28日

講座直前に坪郷さんが訪問したドイ
ツでの連邦総選挙の様子をまじえなが
ら、日本の有権者がいかに選挙のため
の情報を得られていないかを聞きました。
インターネット選挙はようやく解禁さ
れましたが、選挙期間中の政策チラシの
配布や戸別訪問など諸外国では行え
ている運動が日本ではできません。ドイ
ツでは街角で有権者と候補者が政策につ
いて話したりパンフレットをもらえるこ
トがあり、政治が身近であること
がうかがわれました。

◆第3回 幸せを感じられる国、オラン
ダから学ぶ——市民を育てるシチズ
ンシップ教育

講師：リヒテルズ直子さん 10月19日

オランダでは「自ら考え意思決定す
る人」としての市民を育てることが教育

です。学校だけでなく家庭でも話し合い
の時間が大切にされ、ワークショップに
よる男女とも子どもと十分に話をす
る時間がある——オランダ在住の教育評論
家・リヒテルズさんからは、民主主義が
どうやってつくられていくかを学び、後
半は実際にテーマに沿ってディベート
を体験しました。



第3回 リヒテルズさんのお話しは、オランダの授業形式で。

◆第4回 女性の政治参画

～女性の力を女性自身が信じよう

講師：武田万里子さん 11月16日

日本は政策・方針決定への女性の参画
が少なく、それは問題ないと考えている
人が多いと憲法学者である武田さんは
言います。役割分業論では女性が軽視さ
れるいっぽうで男性に過酷な負担が課
され、結果として子どもや高齢者の生も
脅かされる。そうならないように女性も

男性にお任せをせず行動していく必要
がある。フロアゲストである元都議会議
員の池田敦子さんの体験談もあり、会場
との活発な質疑応答もされました。

◆第5回 求められる議会とは

～住民と議会の新たな関係

講師：江藤俊昭さん 12月14日

地方自治が専門の江藤さんからは、大
きな権限を与えられている地方議会が
本来の機能を発揮していない、という前
提でこれからの議会に求められるもの、
住民と一緒にやっていけるはずのもの
を具体的に話いただきました。選挙の
ときだけでなく住民は常に議会と関わ
っていく、そのためのしくみをつくるの
が議会改革。フロアゲストの政治知りた
い確かめ隊のメンバーからは市議会を
傍聴して感じていることをフランクに
お話いただき、活気に満ちた講座の締め
くくりとなりました。



第5回 和室での開催はちょっと寺子屋風。

(報告) 日向みさ子